

## ボックス台車敷設工法 BCCS工法

NETIS登録番号：(旧) CB-980040-V

## BCCS工法協会

〒825-0001 福岡県田川市大字伊加利2193

TEL 0947-44-2111 FAX 0947-45-9439

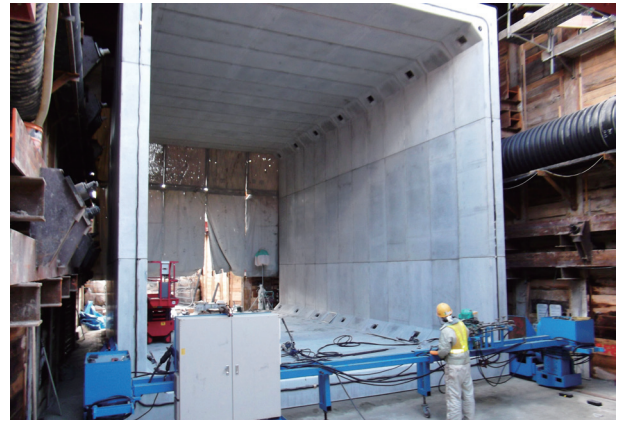
URL <http://www.bccs.info/> mail [k.simoyama@mzc.co.jp](mailto:k.simoyama@mzc.co.jp)

[資料請求先] TEL 0947-44-2111、FAX 0947-45-9439

[会員] 水谷建設工業株式会社、旭コンクリート工業株式会社、昭和コンクリート工業株式会社、千葉築業株式会社、東洋ヒューム株式会社、株式会社マシノ、平和コンクリート工業株式会社、株式会社柏木興産 以上9社 ※会員の問い合わせ先はホームページで確認のこと



施工例（4分割大型断面底版部）



施工例（4分割大型断面）

### 概要

本工法は、従来クレーン等を使用していたプレキャストボックスカルバートの敷設工法に代わり、新たに開発した自走式台車を使用して、プレキャストボックスカルバートを発進ヤードから移動運搬し敷設する工法である。市街地などで道路側近に家屋が密集した場所、道路幅一杯に掘削することが必要な場合、また高架橋等の下などクレーンが近寄れない施工上制限がある場所において、安全かつ容易に敷設作業が行えるとともに、上下調整機構とスライド機構により高い精度の据付けを可能にする。またこの工法は掘削幅により、A工法（ブラケット工法）とB工法（凸型基礎工法）、函路縦断方向の落差に対応する落差工法がある。

### 特長

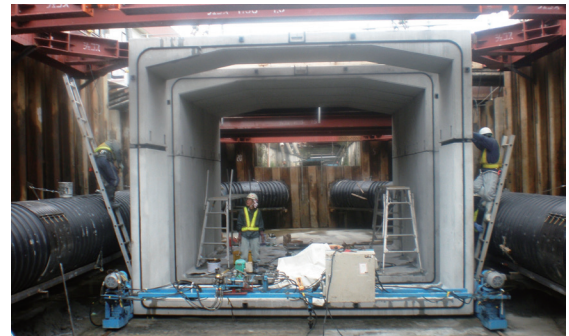
1. 民家が密集した市街地や高架橋の下等、クレーンによる据え付け作業が不可能あるいは困難な場所でも、荷卸し地点からプレキャストボックスカルバートを台車に載せ移動運搬するので、スムーズな据え付け作業が可能である。
2. 荷卸し地点でプレキャストボックスカルバートを台車に載せ移動運搬して据え付ける簡易な作業を繰り返すため従来工法と比較し、重量物を取り扱うクレーン作業での危険性や段取り換えで生じる人的要因ミスなどが最小限に抑えられ、安全性の高い確実な施工が行える。
3. 据え付け作業は油圧式上下調整機構とスライド機構で上下左右方向の微調整を行うので、高い施工精度が容易に確保できる。

### 工法のポイント

1. 敷設作業において施工空間に制約がある中、確実な施工ができる。
2. 所定の出来形精度が容易かつ十分に確保できる。

### 適用範囲外の対応

1. より小回りの利く10t台車の施工対応が可能。
  2. 大重量（80t）の対応が可能。
- ※上記対応については要相談



施工例（上下分割大型断面）

### 工法の適用・用途

1. 道路幅員が狭くクレーンの進入ができない場所での施工が可能。
2. 施工箇所両側に家が建て込んでクレーンの旋回ができない場所での施工が可能。
3. 橋梁下でクレーンの使用ができない場所での施工が可能。
4. 平面計画上の曲線部（内側レール半径9m以上）の施工が可能。
5. 縦断計画上の勾配施工は、15%（製品重量15t以下）まで可能。
6. 製品の搬送・据え付けは、最大30t（勾配5%以下）の重量まで可能。
7. 函路縦断計画上に落差（300mm以下）を設ける場合の施工が可能。

建設技術審査証明事業（一般土木工法）技審証第6号

（一財）国土技術研究センター

### 施工用台車全景

